

【記載上の注意】

(様式貸規第1号)

長谷育英奨学資金貸与申請書

フリガナ 申請者氏名	_____		男・女	生年月日	平成 年 月 日生			
現住所	〒 _____ 電話 (_____) _____							
高等学校名等	立 課程 ※ 在学・卒業 (年 月)	高等学校 学科 科	高等学校 卒業程度 認定試験合格	平成 年 月				
入学時 奨学一時金	※ 希望する・希望しない		進学予定学校の種別	※ 大学・短期大学・ 専修学校(専門課程)				
生計を 一に する 家族 及び その 所得 者	就学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏名	年齢	所得等 の種類	収入金額(税込) ・売上高	所得(利益)金額 (税込)	
	家族 及び その 所得 者	本人	続柄	氏名	設置者別 ※ 国・公 ・私立	学校種類別 ※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他()	学年	通学別 (小・中除く) ※ 自宅 自宅外
					※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他()	学年	※ 自宅 自宅外
					※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他()	学年	※ 自宅 自宅外
					※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他()	学年	※ 自宅 自宅外
					※ 国・公 ・私立	※ 小・中・高・高専・大・ 専修(高・専)・その他()	学年	※ 自宅 自宅外

募集要項の貸与額(2)を参照してください。

主に家計を支えている人には○
別居している人には×
(単身赴任など)

「平成29年分所得証明書」の
「収入金額等」欄より転記
年金受給者の人は、
「平成29年分所得証明書」の
「年金収入額等」欄より転記

「平成29年分所得証明書」の
「所得金額等」欄より転記

- 備考 1 ※印は、該当するものを○で囲むこと。
2 「生計を一にする家族及びその所得の欄は、主たる家計支持者に○印、別居者に×印を「続柄」の左欄に記入すること。
3 「学校種類別」の欄の「その他」は、特別控除額表の校種に当てはまらない学校(各種学校等)の場合に○で囲むこと。

家庭	特別の事情	該当欄 (該当する欄に○ を付ける)	特別の事情	該当欄 (該当する欄に○ を付ける)
	(1) 一人親世帯		(5) 主たる家計支持者が 別居している世帯	
	(2) 申請者以外に 就学者のいる世帯		(6) 災害を受けた世帯	
	(3) 障がい者のいる世帯		(7) その他特別な事情が ある世帯	
事情	(4) 長期療養者のいる世帯			
	(上記(3)～(7)に該当する世帯にあつては、その事情、状況等を具体的に記載すること。)			

上記のとおり記載事項に相違ありませんので、長谷育英奨学資金貸与規程の定めにより、育英奨学資金の貸与を申請します。

平成 年 月 日

公益財団法人 長谷育英奨学会 様

各自自署してください

申請者 氏名

法定代理人 氏名

住所

日中の連絡先 携帯電話 - -

勤務先 - -

申請者との続柄 () 昭和 年 月 日生

異なる印鑑を使ってください

親権者、またはそれに代わる人

- 備考：1. 「家庭事情」の欄の(3)から(6)までに該当する場合は、その事由を証する書類を添付すること。
2. 日中の連絡先は、平日の日中に必ず連絡が可能な番号を記入すること。